

4. 教育課程

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期	第1期		第2期			第3期			第4期		第5期	
幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ほとんどの子が地元の保育所出身で顔見知りである。 物に触れたり、自分で遊びを見つけたりできる子がいる。 初めて出会う環境にとまどい、落ちつきのない様子が見られる。 		<ul style="list-style-type: none"> 徐々に園生活になれてきて、友だちと一緒に好きな遊びを見つけて遊ぶようになる。 園生活の仕方がわかってきて、小さな決まりができてはじめて、守ろうとし、生活の流れの中でリズムもつかめるようになる。 周りの物に興味を示したり、遊びに広がりが出てくる。 			<ul style="list-style-type: none"> 夏休み明け、園生活のリズムを取り戻せない子もいるが入園当初のような、とまどいはなく、安定するのも早い。 自己主張が強くなり、ぶつかりあいながら友達関係が広がっていく。 運動やルールのある遊びを喜び戸外で活発に遊びを展開する。 自分なりの目標をもち、試したり考えたりして工夫して遊ぶ姿が見られる。 			<ul style="list-style-type: none"> 仲間意識が強くなり、グループでルールを考えたり、競い合ったりして遊びを楽しむ。 遊具、用具の特性を知り、遊びに取り入れようと要求したり、探し回ったりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 遊びを面白くしようと意見を出し合い、互いの良さを認め合いながら、遊びを進めていく。 友達とイメージを伝え合い、共通の目的意識をもって遊びに取り組み、協力してやり遂げようとする。 文字や数に興味関心がでてきて、友達同士で聞いたり、教え合ったりしながら遊びに取り入れて使おうとする。 	
発達の過程	<p>〈園生活に親しみ安定する時期〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師や友だちとの触れ合いを通して安定する。 家庭と連携しながら基本的な生活習慣が身につくようになる。 <p>(家庭生活との連続性)</p>		<p>〈生活の仕方がわかり遊びを広げていく時期〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 気の合う友だちや周りのものとかかわりいろいろな体験をする。 自分なりの言葉で伝えることができるようになる。 体験から決まりの必要性に気づいていく。 <p>(規範意識の芽生えを培う)</p>			<p>〈友だちと共に生活する楽しさを知る時期〉 〈自分の力を発揮して生活に取り組む時期〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 仲間意識が芽生え、友だちとかかわりを楽しむ。 十分に身体を動かして遊ぶ。 友だちとかかわり、好奇心探究心が深まっていく。 自分なりの目標をもち、やり遂げようとする。 <p>(思考力の芽生えを培う)</p>			<p>〈友だちとの関係を深める時期〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 友だちとのつながりを深めながら遊び、グループの中で自己の力を発揮していく。 友だちと共通の目的を見だし、工夫したり協力したりして実現しようとする。 <p>(共同する経験を重ねる)</p>		<p>〈友だち同士で目的をもって生活を展開し深めていく時期〉 〈就学を意識してくる時期〉</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスの友だちと一緒に共通の目的をもって園生活を展開する。 知的欲求の高まりを見せる。 自信をもって行動するようになる。 就学への意欲が高まってくる。 <p>(幼小の円滑な接続)</p>	
(○) ねらい内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師や友達に親しみ喜んで登園する。 ・喜んで登園する。 ・教師や友達に親しむ。 ・教師や友達と一緒に身支度や後片づけ等をして、少しずつ園生活の仕方を知り、生活習慣を身につけていく。 (・) 危険な場所を知り、安全に登降園をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と好きなものを見つけて一緒に遊び楽しさを味わう。 ・気の合う友達を見つけてかかわって遊ぶ。 ・いろいろな遊具や用具に興味をもち取り入れて遊ぶ。 ・教師や友達と動植物の世話をしながら、自然環境に興味をもつ。 ・園生活に必要な決まりがわかり、守って遊ぶ。 ・小学校の学校生活に気づき、小学生や先生方に親しみを持つ。 ○ 友達と一緒に食事を楽しむ。 ・準備や片付けの方法がわかり、自分でやろうとする。 ・好き嫌いせず、喜んで何でも食べる。 ・配膳は、順番を守り、気を付けて自分の席まで運ぶ。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と力を出し合いながら試したり、考えたりして遊びを深め、充実感を味わう。 ・自分なりの目的に向かって試したり、考えたりして遊び、達成感を味わう。 ・友達と体を十分に動かして遊びを楽しむ。 ・感じたこと、考えたことを言葉で伝え合い、遊びを進める。 ・小学校との合同運動会に参加し小学生と触れ合う。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ グループの友達と思い出を出し合い、互いに良さを認め合いながら遊びを進める。 ・友達と目的をもち、イメージを伝え合いながら、遊びを進める。 ・グループの中で、友達の良さを認めたり、自分の力を発揮したりして遊びを進める。 ・生活の中でイメージを豊かにし、いろいろな表現を楽しむ。 ・飼育栽培の世話を通し、成長(生長)や収穫の喜びを味わう。 ○ 服装や街の変化、年末年始のあわただしさから季節や生活の変化に気づく。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ グループやクラスの友達と一緒に目的や見通しをもち、園生活を進めていく楽しさを味わう。 ○ 就学への期待をもち、自信をもって生活を進め、充実感を味わう。 ・友達と見通しをもち、協力して遊びや生活に取り組み、充実感を味わう。 ・園や学級で取り組むものに見通しをもち、気持ちを合わせてやり遂げる喜びを味わう。 ・遊びや生活の中で、文字や数字、標識等に興味をもち、取り入れて遊ぶ。 ・修了の喜びや一年生になる期待と自信をもつ。 	
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児の実態に合わせた環境構成や援助を心掛け、一人一人の育ちに見通しを持った計画的な指導内容を実践する。 											